

要約文 ボールが使えない公園が多い件について

- 小学生やまだ小さい子供にはまだこのような制度があることを知らないため、行動ができない。なので、小さい子供の気持ちが分かり発言することができる中学生が行動する必要があると思いこの件について考えた。また、現在の子供は体力不足が多い傾向にあるため、子供に外で遊ばせるきっかけとなることが必要だと思い発信しようと考えた。
- 野洲北中学校の学区内である祇王小周辺の公園(こどもがよく遊んでいるところに限る)でボールを使えるか調べると、結果は3：3になった。
- 結果からボールを使える公園はあっても、離れているため子供にとっては地区の移動は困難なので厳しいと考えられる。
- なので、子供の体力向上を促し、友達と遊ぶ楽しさを感じる機会を増やすためにも、近隣住民と話し合いながらできるだけボールを使える公園を増やして欲しい。



- ・青い文字がボール○
- ・赤い文字がボール×

市長への手紙

～ボールが使えない公園が多い件について～

なぜこの件について意見をだそうと思ったか

- 小学生やまだ小さい子供にはまず市にこのような制度があることを知らないため、行動ができない。なので、小さい子供の気持ちが分かり発言することができる中学生が行動する必要があるから。
- 大人ではこのボールを使いたい気持ちがわからないから。
- 現在の子供は体力不足が多い傾向にあるため、子供に外で遊ばせるきっかけとなることが必要だから。



1 スポーツ庁が全国の小学5年生と中学2年生を対象に毎年度行っている体力や運動能力などの調査結果

現状

赤の文字がボールを使えないところ
青の文字がボールを使えるところ

- ・野洲北中学校の学区内である祇王小周辺の公園(こどもがよく遊んでいるところに限る)を調べただけでも、結果は3：3になった。

現状から分かったこと・感じたこと

- ・ボールを使える公園がある地域と使えない地域が離れている。
- ・家の地区内にボールを使える公園が一つでもあればいいと思うかもしれませんが、まだ小さな子供にとっては自転車も持っていない可能性があるため地区の移動は困難である。そのため子供にとっては公園でボールを使えないことは極めて厳しいことである。

結論

大人は子供が公園でボールを使いたい気持ちを理解しにくいと思うので、中学生である私たちが子供の気持ちを代弁する必要がある。
大人にとっては子供が公園でボールを使うことは迷惑になることもあるかもしれないが、子供にとっては体力の向上を促し、家でこもることを防いだり、友達と遊ぶ楽しさを感じる機会を増やすことができる。
なので、近隣住民と話し合っってバランスをとりながら、できるだけボールを使える公園の数を増やして欲しい。

3年4組 2班 『市内でのイベントの開催』

野洲市をもっと活性化させるために、イベントを増やし、それを周知させていく活動を進めていくことを提案します。

提案理由は2個あり、1つ目は自分たちがほかの市町の住民だとして、出かける場合に「野洲市にいこう」とはならないと思ったからです。

近隣市町の観光地が近年増加・リニューアルされていて、(近江八幡イオン・草津エイスクエア・ラ コリーナ等)野洲市の魅力的な観光スポットが埋もれているように感じます。

2つ目は観光地やイベントについて、市民があまり知れていないと思ったからです。

この現状を変えるための具体策が二つあります。

一つ目は駅や市役所など、人目に付きやすい場所にポスターを掲示することです。これをするすることで、野洲市民はもちろん、野洲市を訪れる人々の目にも触れやすくなりイベントの周知につながります。

二つ目は野洲市の観光地を生かしたイベントです。

土日祝日にイベントを開催することで、若者の流入も見込めます。

具体的なイベント案として、野洲市の河川敷やマイアミ浜で釣りイベントや、希望ヶ丘文化公園でのマラソン大会が考えられます。

釣りイベントでは外来魚を釣ると全平和堂共通の商品券やクーポンがもらえるようにしたりすることで、高齢者のみならず家族連れからの集客ができます。

マイアミ浜のバーベキュー施設では釣った魚を食べられるようにしたりすることで、満足度も上がると思います。

マラソン大会では目的を競争にするのではなく、ゴール後にチームメンバー全員で料理を作り、楽しむことで家族連れや友人との参加ができるようになります。

何人かでチームを組み、全員が別のコースで走り、各コースで手に入る食料を合わせると一つの料理になるようにします。この料理を季節ごとに変えることで、楽しみがより増えると考えます。従来イベントの中でもフリーマーケットと同時開催することで、さらに多い集客が見込めます。

ただ、バスが少なく、移動手段が限られているため、臨時でバスを増やす等対応が必要になるかと思います。

ご検討のほど、よろしく願いいたします。

野洲市を魅力ある街にするため

改善案

・観光地、イベントはあるけどあまり知られていない
→ポスターを人目の多い所に設置したり、SNSでイベントの告知をしたりする。

・イベントが少ない
→具体案1
野洲川の河川敷や、マイアミ浜で釣りイベントなどを開催する。
具体案2
希望ヶ丘でマラソン大会を開催する。

野洲市の改善してほしいところ

- ・観光地はあるけどあまり知られていない
- ・イベントが少ない
- ・イベントについて知らない市民が多い

3年4組 3班 『総合体育館、図書館、希望が丘を結ぶ道路の整備』

野洲市立野洲北中学校の生徒です。私たちは、野洲図書館を拠点にスポーツと文化を繋ぎ野洲市をより活性化するための方法を考えました。

まず、歩道の改善とその後の野洲市についてです。野洲市全体の歩道がでこぼこしていたり、狭いところがあるので、公共施設に行きにくいと感じました。そこで、通りやすい歩道にすることで、歩行者などの通行がさかんになり距離関係なくみんなが公共施設に行きやすい環境ができると思いました。

次に、スポーツと文化をつなぐ道についてです。総合体育館や図書館、希望が丘などをつなぐ道を広くきれいにし、商業施設ができることによって、たくさんの人が集まり地域の活性化に繋がると思いました。

最後に、公共施設同士をつなぐ道を整備することで野洲市の魅力がもっと引き出されると思います。野洲市が色んな人に愛される町になってくれると嬉しいです。ぜひ、よろしくお願いします。

スポーツと文化のメインストリート

～野洲市立野洲図書館を拠点に～



目次

- 1.歩道の改善とその後の野洲市
- 2.スポーツと文化をつなぐ道
- 3.まとめ

1.歩道の改善とその後の野洲市

野洲市全体の歩道がでこぼこしていたり狭いところがあったりするので、野洲市民が図書館などの公共施設に行きにくい。

そこで、通りやすい歩道にして車だけでなく自転車や歩行者の通行をさかんにし、距離関係なくみんなが公共施設に行きやすい環境をつくる。

*右の写真の道が、狭かったりガタガタして通りにくかったりします。



2.スポーツと文化をつなぐ道

総合体育館や図書館、希望が丘などをつなぐ道を広くきれいにし、コンビニなどの商業施設ができることでたくさんの人が集まる。また、公共施設を利用する人が増えると地域の活性化に繋がると考えられる。



3.まとめ

公共施設同士をつなぐ道を広くきれいにすることで、訪れる人が多くなると思う。

野洲市がもっといろんな県や地域の人に愛される場所になると嬉しいです！

3年4組 4班 『駅前パチンコ店跡地のテナント化』

これから4班の発表をはじめます。

私たちは野洲駅前にあるパチンコ店あとの活用について提案します。

私たちの考える理想の野洲市はベッドタウンとしてだけでなく、
住んでいる人がより過ごしやすい利便性のあるまちです。

私たちが住んでいて困っていることは、

遊べる場所が少ないところ、物を買うための場所を選ぶ選択肢が少ないところ、
商品のバリエーションが少ないところです。

私たちは、理想の野洲市を実現するために

野洲駅北口前のパチンコあとを市がテナントとして売り出すことを提案します。

市がテナントとして売り出すメリットとして、

駅前には立地が良く人通りが多く人の目につきやすいため、

多くの人を呼び込むことができ、大きな収益を得られ、

その収益を地域事業の資金にまわすことができます。

野洲市をもっと活性化させるために、パチンコ店あとをテナントとして
使うのはどうでしょうか。

これで発表を終わります。

市長への手紙

～駅前のパチンコ店あとについて～

野洲市に暮らしていて困っていること

- ・ 遊べる場所が少ない
- ・ 物を買うための場所を選ぶ選択肢が少ない
- ・ 商品のバリエーションが少ない

野洲市の理想

「ベッドタウンとして」だけでなく、利便性のある街にする
具体的に⇒住んでいる人がより過ごしやすいまちにする

提案

野洲駅北口前のパチンコあとを活用

→提案：市がテナントとして売り出す
メリット：駅前には立地が良く人通りが
多く人の目につきやすいため
多くの人を呼び込める。
→その収益を地域事業の資金
にまわせるので、景気が
良くなる

3年4組 5班 『市内小中学校の体育館にエアコンを』

要望：体育館にエアコンを設置

理由：年々夏が暑くなってきており、部活の時間が短縮されている。十分な時間練習できないことが課題となっている。エアコンを設けることで熱中症になるリスクを軽減でき、安全性を高めることができる。

冷風機とエアコンの比較

…今体育館にある冷風機では冷風を遅れる範囲が狭く、湿度が高いと温度を下げられにくくなる。対してエアコンでは全体を均一の温度で保つ事が出来、湿度による影響を受けない、エアコンでの風の問題についてはエアハンドリングユニットを使えば問題ではない。

まとめ

今の野洲市の過ごしやすさをよりよくするためにも体育館にエアコン設置するべきである。

野洲市への要望 エアコンの設備

エアコンの設備：理由

夏は熱中症対策のため部活の活動が短縮されてしまい、十分な時間練習をすることができないから。

。エアコンを設けることで、熱中症になるリスクを抑え、安全性を高めることができる。

	冷風機	エアコン
範囲	狭い	広い
湿度による影響	受ける	受けない
値段	安い	高い

・冷風機
湿度が高いと温度が上がりにくく、水を使って冷やすため加湿よりになってしまう。

・エアコン（エアハンドリングユニット）
水を使わず、空気を冷やして排出するため加湿がなく全体を均一に冷やせる。
吹出や吸込をしないようにもできるため風の影響がでる部活にも影響を与えない。

エアコンの種類

置き型…床に設置するためスペースが狭くなる。排水管ルートを確認できない場所だと設置できない。

天吊り型…室内機が天井や壁などに埋め込まれていないためメンテナンスがしやすい。スペースを取らない。

設置するなら天吊り型のほうが良い

まとめ

・体育館を適切な温度に保てることで、熱中症を防ぎ、野洲市が暮らしやすい、よりよい市になると思います。

そのためにも、体育館にエアコンを設置するべきだと思います。

3年4組 6班 『給食の皿に仕切りを、配膳用お玉の追加を』

おかずの汁が他のおかずには混ざり、味が混ざってしまっているため、様々な声があがっています。味が混ざってしまうとその料理本来の味を楽しめません。なので、おかずのお皿の真ん中にしきりをつくっていただきたいです。よろしくお願いします。

お玉がひとつ追加されることで、準備がスムーズに行われ、ゆっくりと給食を食べることができます。主菜、副菜どちらともが細々とした料理であった場合、どちらかの料理しか効率よく配膳することができないので、温かいご飯を味わうことが出来ません。なのでお玉をもうひとつ追加して欲しいと考えています。

なぜ私たちが給食のことについて考えたのかと言うと、給食は私たちの身近なものであり、給食をおいしく食べたいので、この思いを市でも検討していただきたいです。

市長へのお手紙

～6班の思いを添えて～

おかずの皿の真ん中にしきりをつくる

【理由】

- ・おかずの汁がほかのおかずには混ざること
 気分が下がるから
- ・みんなの愚痴が絶えないから

改善してほしいところ 給食

給食のおたまをひとつ追加

【理由】

- 効率が上がるから。
- みんな言っているから。
- お玉が二つ必要な時が多々あるから。
- お玉が欲しい!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!

なぜ私たちがこのことについて
言っているのか

- ・給食は私たちの身近なものだから
- ・給食をおいしく食べたいから
- ・給食は私たちにとって命だから

私たちがで
きること。

- ・給食を残さないで給食センターの人へ感謝を伝える
- ・市長に意見を伝える
- ・給食を減らさない
- ・みんなたくさん食べる